



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 市川 敏裕 TEL 0134(62)0505  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,409	10.8	58	279.2	59	60.0	7	—
2019年3月期第2四半期	4,883	11.7	15	△67.7	37	△12.3	△8	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △30百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 108百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	9.22	—
2019年3月期第2四半期	△10.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,138	3,982	48.9
2019年3月期	8,311	4,054	48.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 3,982百万円 2019年3月期 4,054百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,876	6.4	317	70.7	330	48.0	264	112.3	323.02

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2 Q	949,319株	2019年3月期	949,319株
② 期末自己株式数	2020年3月期2 Q	130,625株	2019年3月期	130,625株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2 Q	818,694株	2019年3月期2 Q	818,694株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで2019年11月8日（金）に開示し、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の緩やかな増加を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いております。調味料業界におきましては、引き続き原材料価格の上昇、人手不足や社会構造の変化を背景とした人件費及び物流費の上昇など厳しい環境が続いております。一方、世界経済は、米中通商問題や英国のEU離脱問題の継続に加え、日韓問題などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の中で当社グループは、『「三つの誠実」実現に向けた、供給力向上と収益力確保のための構造改革の断行』の方針のもと、抜本的な企業体質・経営体制の改革、意識改革による構造改革を継続するとともに、引き続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力してまいりました。

## ①売上高

売上高は、5,409百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

国内市場においては、引き続き外食市場および中食市場向け業務用調味料の販売が好調に推移し、業務用製品の売上高は前年同期比13.2%増となり、別添用スープの売上高は前年同期比1.6%増となりました。加えて、仕入商品の販売も引き続き好調で前年同期比17.9%増で推移いたしました。

一方、海外子会社においても、国内同様に業務用調味料の販売が好調に推移し前年同期比38.2%増で推移いたしました。

## ②営業損益

営業利益は58百万円(前年同期比279.2%増)となりました。

国内においては、原材料価格の上昇、雇用環境の改善などを背景とした人件費の増加に加え、物流費の上昇が影響したものの、売上高の拡大と生産部門における生産効率の向上が相まって増益となりました。

一方、海外子会社においても、売上高の拡大による工場稼働率の上昇に伴い製造原価率が低減し損失額が大幅に改善いたしました。

## ③経常損益

経常利益は59百万円(前年同期比60.0%増)となりました。

その主な要因は、営業損益の記述に加えて営業外損益が影響し増益となりました。

## ④親会社株主に帰属する四半期純損益

親会社株主に帰属する四半期純利益は7百万円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円)となりました。

その主な要因は、減損損失の計上、親会社利益に係る法人税等を計上したものの、各段階利益の計上により増益となりました。

この結果、当連結会計年度における親会社株主に帰属する1株当たり四半期純利益は9.22円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ172百万円減少し8,138百万円(前連結会計年度比2.0%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加137百万円と現金及び預金の減少236百万円があったことによるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ100百万円減少し4,156百万円(前連結会計年度比2.4%減)となりました。これは主に、買掛金の減少112百万円によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ71百万円減少し3,982百万円(前連結会計年度比1.8%減)となりました。これは主に、配当金の支払40百万円と為替換算調整勘定の減少41百万円があったことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ236百万円減少し1,066百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は97百万円(前年同四半期連結累計期間は286百万円の取得)となりました。これは主に、減価償却費が200百万円あったものの、売上債権の増加139百万円、仕入債務の減少107百万円があり、さらに、前連結会計年度末日が休日であったことが影響したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は210百万円(前年同四半期連結累計期間は209百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出183百万円、無形固定資産の取得による支出24百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果取得した資金は79百万円(前年同四半期連結累計期間は110百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入れによる収入435百万円があったものの、長期借入金の返済による支出264百万円、リース債務の返済による支出49百万円、配当金の支払40百万円があったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日付「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に公表しました2020年3月期の第2四半期累計期間の業績予想を2019年11月1日に修正いたしました。詳細につきましては、同日に公表しました、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、実際の業績等は今後様々は要因によって異なる場合があることをご留意ください。2019年5月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,310,431	1,073,800
受取手形及び売掛金	1,638,310	1,775,370
商品及び製品	570,949	534,913
仕掛品	25,542	54,763
原材料及び貯蔵品	420,734	446,471
その他	28,070	17,783
流動資産合計	3,994,039	3,903,102
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,755,016	1,775,522
機械装置及び運搬具(純額)	744,135	724,743
土地	727,238	701,754
建設仮勘定	46,498	29,589
その他(純額)	391,649	345,471
有形固定資産合計	3,664,537	3,577,080
無形固定資産	243,967	258,662
投資その他の資産	409,073	399,896
固定資産合計	4,317,578	4,235,639
資産合計	8,311,618	8,138,742
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,179,944	1,067,202
短期借入金	1,000,000	1,435,000
1年内返済予定の長期借入金	401,389	273,580
未払法人税等	69,789	40,396
賞与引当金	167,120	132,405
その他	638,690	591,063
流動負債合計	3,456,933	3,539,647
固定負債		
長期借入金	358,386	221,596
リース債務	269,765	220,654
役員退職慰労引当金	141,395	145,745
執行役員退職慰労引当金	6,837	4,750
資産除去債務	23,475	23,475
その他	720	720
固定負債合計	800,578	616,941
負債合計	4,257,512	4,156,588

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,482,371	1,448,561
自己株式	△232,786	△232,786
株主資本合計	4,040,026	4,006,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,755	29,463
為替換算調整勘定	△11,675	△53,526
その他の包括利益累計額合計	14,080	△24,062
純資産合計	4,054,106	3,982,153
負債純資産合計	8,311,618	8,138,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	4,883,139	5,409,918
売上原価	3,772,323	4,152,320
売上総利益	1,110,816	1,257,597
販売費及び一般管理費	1,095,267	1,198,636
営業利益	15,548	58,961
営業外収益		
受取利息	58	84
受取配当金	1,496	1,721
受取賃貸料	1,518	1,473
受取保険金	16,560	1
為替差益	841	—
その他	3,647	3,982
営業外収益合計	24,122	7,261
営業外費用		
支払利息	1,862	2,061
為替差損	—	3,320
その他	354	897
営業外費用合計	2,216	6,278
経常利益	37,454	59,944
特別損失		
固定資産除売却損	6,466	79
ゴルフ会員権評価損	3,631	—
減損損失	—	22,387
特別損失合計	10,097	22,467
税金等調整前四半期純利益	27,357	37,477
法人税、住民税及び事業税	24,088	27,168
法人税等調整額	11,594	2,756
法人税等合計	35,683	29,925
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,326	7,551
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,326	7,551

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,326	7,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,947	3,708
為替換算調整勘定	110,414	△41,851
その他の包括利益合計	116,361	△38,142
四半期包括利益	108,035	△30,591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,035	△30,591
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	27,357	37,477
減価償却費	193,856	191,842
無形固定資産償却費	4,026	8,815
長期前払費用の増減額(△は増加)	89	212
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,484	△34,714
貸倒引当金の増減額(△は減少)	40	△40
ゴルフ会員権評価損	3,631	-
減損損失	-	22,387
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	6,550	20,984
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△19,279	4,349
受取利息及び受取配当金	△1,554	△1,805
支払利息	1,862	2,061
為替差損益(△は益)	△841	-
固定資産除売却損益(△は益)	6,466	-
売上債権の増減額(△は増加)	△195,018	△139,399
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,746	△23,031
未収入金の増減額(△は増加)	△550	82
仕入債務の増減額(△は減少)	222,247	△107,169
未払金の増減額(△は減少)	15,885	△46,733
未払消費税等の増減額(△は減少)	11,914	21,388
その他	63,991	4,546
小計	312,445	△38,744
利息及び配当金の受取額	1,554	1,805
利息の支払額	△1,862	△2,061
法人税等の支払額	△25,498	△58,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	286,638	△97,898
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△153,874	△183,428
有形固定資産の売却による収入	-	4,999
無形固定資産の取得による支出	△21,760	△24,689
投資有価証券の取得による支出	△14,888	△728
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△18,829	△6,979
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,352	△210,826

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	435,000
長期借入金の返済による支出	△318,038	△264,599
リース債務の返済による支出	△51,985	△49,816
配当金の支払額	△40,934	△40,934
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,957	79,649
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,798	△7,359
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,872	△236,436
現金及び現金同等物の期首残高	1,264,113	1,302,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,245,240	1,066,244

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。